2023年９月入学

▶ 秋期・世界を変える人材育成入試 ～ ロジカル・フラワー・チャート入試 ～ 要項　日本語基準　P.20
▶ 秋期・活動実績アピール入試 要項　日本語基準　英語基準　P.22
▶ 秋期・海外就学経験者（帰国生）入試 要項　日本語基準　英語基準　P.26
▶ 秋期・国際バカロレア（ＩＢ）入試 要項　日本語基準　英語基準　P.28

「留学ビザ」で日本国内に居住する方は、国際学生入学試験を受験してください。
「留学ビザ」の取得条件を満たす方で国内学生入学試験の受験を希望する場合は、
事前にアドミッションズ・オフィスまで連絡してください。

秋期・世界を変える人材育成入試 ～ロジカル・フラワー・チャート入試～　要項　日本語基準

１．趣　旨

自分なりの「問い」を立て、自分なりの「方法」で、自分なりの「答え（最適解）」を見つける力（探究型の資質や能力）を評価します。入学後の学修について自分なりの目標を掲げ、より良い世界の実現に向かって他者とともに取り組むことのできるみなさんの入学を期待します。

２．募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	２名
国際経営学部（APM）	２名
サステイナビリティ観光学部（ＳＴ）	２名

・出願状況や選考の結果によって、合格者数が募集人数を下回ることがあります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

３．出願資格

次の（１）と（２）の両方に該当する者

（１）　出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

（２）　次のいずれかに該当する者

①　高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者、または 2023 年 9 月 20 日までに卒業見込みの者

②　特別支援学校の高等部、および高等専門学校の 3 年次を修了した者、または 2023 年 9 月 20 日までに修了見込みの者

③　外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者、または 2023 年 9 月 20 日までに取得見込みの者

④　国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者、または 2023 年 9 月 20 日までに修了見込みの者

⑤　学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または 2023 年 9 月 20 日までにこれに該当する見込みの者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

４．選考方法

（１）　第１次選考　出願書類と筆記試験（オンライン）による審査

【主な評価のポイント】

出願書類：志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、記述の論理性や説得力など

筆記試験：着眼点や読解力、発想力、論理性などを踏まえた探究的な物の見方や考え方の基礎的素養

【筆記試験の時間割】

時間	内容
10:15 ～ 12:15（120 分）	筆記試験（オンライン）

※解答用紙返送の都合上、受験は日本国内在住者に限ります。

※探究的な学びを深めるための独自の思考ツール（ロジカル・フラワー・チャート）を活用して構成された設問に解答する筆記試験を行います。

※「ロジカル・フラワー・チャート」と「解答のポイント」を、本学の受験生サイト APUmate で公開していますので、事前に参照してください。

（2） 第２次選考　個人面接（口頭試問を含む）（約 20 分）

第１次選考の合格者に対して、出願書類と筆記試験の解答内容に基づく質疑応答（口頭試問を含む）を中心としたオンライン面接を行います。

【主な評価のポイント】

APU の多文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長することができるかや、探究的な物の見方や考え方など

（3） 最終合否判定

第１次選考と第２次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5．出願期間・試験日・合格発表日

第１次選考

募集区分	出願期間	第１次選考	
		試験日	結果通知日
第1回	2023 年5月 11 日㈭～5月 24 日㈬	6月 17 日㈯	6月 30 日㈮

・第１次選考の出願は出願開始日の 13 時からです。出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。

・受験票は第1次選考試験日の1週間前から試験日当日17時までインターネット出願サイトで確認･印刷できます。

・オンライン試験についての詳細を受験票で確認してください。

・第１次選考の結果は、結果通知日の 13 時からオンライン合否照会で通知します。

・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第２次（最終）選考

募集区分	第２次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2023 年6月 30 日㈮～7月7日㈮	7月8日㈯	7月 18 日㈫

・第２次選考受験には、第２次選考出願登録と第２次入学検定料の納付が必要です。出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。

・受験票は第２次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。

・合格発表日の 13 時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。

秋期・活動実績アピール入試　要項　日本語基準　英語基準

1．趣　旨

中学校卒業後から出願時までに修得した英語能力や海外留学等の国際経験をはじめ、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなど、さまざまな分野での活動実績・成果と、入学後の活動意欲や学修意欲を評価します。

入学後の学修および正課外活動の両立を高いレベルで実現することをめざす人はもちろん、活動は継続しなくても、意欲的な取り組みにより培われた能力を活かし、入学後の生活を積極的に進めることのできるみなさんの入学を期待します。

2．募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	7名
国際経営学部（APM）	4名
サステイナビリティ観光学部（ST）	4名

・募集人数は、第１回から第３回までの合計です。
・出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3．出願資格

次の（1）と（2）の両方に該当し、かつ（3）または（4）のいずれかに該当する者。また、英語基準出願者は（5）も満たすこと。

（1）出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

（2）次のいずれかに該当する者

① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を2021年９月21日以降に卒業した者、または2023年９月20日までに卒業見込みの者
② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を2021年９月21日以降に修了した者、または2023年９月20日までに修了見込みの者
③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを2021年９月21日以降に保有した者、または2023年９月20日までに取得見込みの者
④ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を2021年９月21日以降に修了した者、または2023年９月20日までに修了見込みの者
⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2021年９月21日以降に認められた者、または2023年９月20日までにこれに該当する見込みの者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

（3）**カテゴリーA**　（英語能力・留学経験 アピール）

次の①～③のいずれかに該当する者。

① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
42	4.0	1150	２級	225	420	960	140	38

・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
・TOEIC®（L&R/S&W）については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含みます。
・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
・ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

② International Baccalaureate（IB）のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
③ 外国における高等学校に相当する課程で、正規の教育制度に基づき通算３カ月以上の教育を受けた者。
※文部科学大臣認定等在外教育施設での修学は対象外です。

（4）**カテゴリーB**　（言語・学芸・社会活動・スポーツ等 アピール）

中学卒業後から出願時までの諸活動において優れた実績を持つ者*1で、高等学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が5段階で3.5以上の者*2。

※アピールできる諸活動は最大３件までとし、2018年４月２日以降のものに限ります。

＊１　P25 の「活動実績評価の目安」を参照してください。

＊２　卒業見込みの者は、高等学校の第１学年から第３学年１学期（２学期制の学校の場合は直近の学期）までの全体の学習成績の状況（評定平均値）、既卒者は高等学校３年間全体の学習成績の状況（評定平均値）とします。なお、数学は、少なくとも「数学Ⅰ」ならびに「数学A」を履修し、単位を修得している、または修得見込みであることとします。

高等学校卒業程度認定試験合格の者、専修学校の高等課程や日本以外の高等学校またはこれに相当すると認められる教育機関（インターナショナルスクールなど）を卒業または卒業見込みの者は成績要件が不要です。

ただし、高等学校に相当する課程で、日本と日本国外の両方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上必要です。

〔活動の証明について〕

活動実績の証明は、志願者本人が特定されること、年月日が証明されることが必要です。証明は、活動した機関等が発行した証明書あるいは、第三者が客観的に証明したものである必要があります。

書式の指定はありませんが、単なる参加証明書等ではなく、一定の評価や成果をアピールできる証明書を提出してください。個別の活動の証明書について、実績または証明として成立するかどうか大学にお問い合わせいただいても回答できません。志願者自身で判断して提出してください。

【新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて中止･延期等となった大会や資格･検定試験等について】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて中止・延期等となった大会や資格・検定試験等について「活動実績報告書」に記載する場合は、中止・延期等となった事実に加えて、それらの大会や資格・検定試験等に参加を予定していたり、そのために準備していたりしたことを客観的に示す資料を作成し、提出してください。

（5）【英語基準出願者のみ】英語能力に関して、次の①～③のいずれかに該当する者。

①　英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
75	6.0	1600	準１級	318	630	1215	169	50

・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
・TOEIC®（L&R/S&W）については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
・IELTS については、各項目が5.5以上であることとします。
・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含みます。
・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
・ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

②　International Baccalaureate（IB）のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。

③　日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目（言語教育科目を除く）を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者。

４．選考方法

（１）第１次選考　出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力 など

活動実績報告書：言語能力、コンクール・大会等での活動成果、海外での学習成果、取得資格等の水準

エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返りなど

（２）第２次選考　個人面接（約20分）

第１次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。面接にはこれまでに取り組んできた活動や取得資格などの活動実績に関するアピールを口頭で行う時間を含みます。

※面接は、日本語基準出願者は日本語で、英語基準出願者は英語で行います。

【主な評価ポイント】

APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

（３）最終合否判定

第１次選考・第２次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

５．出願期間・試験日・合格発表日

第１次選考

募集区分	出願期間	第１次選考　結果通知日
第1回	2022 年 11 月 10 日㈭～ 11 月 22 日㈫	12月 9 日㈮
第2回	2023 年 3 月 9 日㈭～ 3 月 22 日㈬	4 月 14 日㈮
第3回	2023 年 5 月 25 日㈭～ 6 月 7 日㈬	6 月 30 日㈮

・第１次選考の出願は出願開始日の 13 時からです。出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。

・第１次選考の受験票は発行されません。

・受験番号は第１次選考結果通知日の 13 時よりインターネット出願サイトにて確認できます。

・第１次選考の結果は、結果通知日の 13 時からオンライン合否照会で通知します。

・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。

・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第２次（最終）選考

募集区分	第２次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2022 年 12 月 9 日㈮～ 12 月 16 日㈮	12 月 17 日㈯ または 12 月 18 日㈰	2023 年 1月 10 日㈫
第2回	2023 年 4月 14 日㈮～ 4 月 21 日㈮	4月 22 日㈯	5月 9 日㈫
第3回	2023 年 6月 30 日㈮～ 7 月 7 日㈮	7月 8 日㈯	7月 18 日㈫

・第２次選考受験には、第２次選考出願登録と第２次入学検定料の納付が必要です。出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。

・受験票は第２次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。

・第２次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。

・試験日の変更はできません。

・合格発表日の 13 時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

■活動実績評価の目安

出願するカテゴリー以外の活動実績もアピールすることが可能です。提出された活動実績は３つまで評価します。なお、これらはあくまでも目安です。下表の活動以外でもアピールすることが可能です。ただし、個別の活動や証明書について、実績または証明として成立するかどうか大学にお問い合わせいただいても回答できません。志願者自身で判断して提出してください。

分　野（例）	本学が入学者に求める活動実績・成果の水準（目安）
英語関連資格	TOEFL iBT® Test 61点程度（TOEIC® L&R/S&W TEST 1420点、IELTS（Academic Module）5.5、実用英語技能検定準１級、GTEC 1115点、TEAP 280点、TEAP CBT 535点、ケンブリッジ英検 153点等）、PTE Academic 45点
言　　語	・【中国語】中国語検定４級、実用中国語技能検定４級、HSK２級 ・【韓国語】韓国語能力検定２級、「ハングル」能力検定４級 ・【スペイン語】スペイン語技能検定４級 ・【上記以外の言語】スピーチコンテスト参加
留学経験	・３カ月以上の海外留学経験および留学先での優秀な学業成績・成果
生徒会活動 ボランティア 自主活動等	・生徒会（会長・副会長等執行部）の活動や、社会的に評価を得た（新聞に掲載された等）その他社会的な活動（ボランティア等） ・「日本の次世代リーダー養成塾」等、高校生対象の人材育成プログラムへの参加実績 ・高校生を対象とする弁論・スピーチ、ビジネスプラン、課題学習等各種コンテストでの入賞歴
文化・芸術	・都道府県大会レベル以上のコンクール・コンテストへの出場経験、およびその成果 ※活動分野は特に限定しません。
スポーツ	・都道府県大会レベル以上の試合・競技会等への選手（競技者）またはチームマネージャー等としての出場経験、およびその成果 ※種目は特に限定しません。
学　　術	・スーパーグローバルハイスクール（SGHアソシエイト含む）での活動による研究会や発表会でのポスターセッション、研究発表の成果（ただし、成果物のコピー等に加え、主催者や教員からの推薦書、評価書等の客観評価資料＜書式は自由＞を添付すること。） ・社会的に評価を得た学術分野の諸活動における取り組みやその成果
各種資格等	・基本情報技術者試験合格、日商簿記２級以上、日商珠算能力検定１級、ニュース時事能力検定１級 ・２年以上の公文式学習履歴があり、公文認定テストの高校基礎課程テスト（または最終教材修了テスト）で英語を含む２教科以上に合格

※過年度合格者の活動実績・成果［一部のみ］

・１年間アメリカ合衆国留学、TOEFL iBT® Test 74点、高校生英語ディベートコンテスト県準優勝
・１年間オーストラリア留学、模擬国連会議地区大会参加
・タイでのボランティア・スタディツアー参加
・日本の次世代リーダー養成塾参加
・実用英語技能検定準１級、生徒会長、県高校体育大会（馬術競技）２位
・全国高校総合体育大会（水球）ベスト８
・吹奏楽県コンクール金賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞
・全国高校将棋選手権女子個人の部優勝、将棋部部長

入学後の活動について

※入学後に本学のクラブ・サークルで活動の継続を希望する場合は、各クラブ・サークルの活動内容、練習・施設条件等について、必ずスチューデント・オフィス（TEL：0977－78－1104）に確認のうえ出願してください。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

秋期・海外就学経験者（帰国生）入試　要項　日本語基準　英語基準

1．趣　旨

海外での学修や生活経験、その後の日本での学修活動などを総合的に評価する入試方式です。言語の異なる国や地域での体験を活かして、将来活躍したいという思いを持つ人は、積極的にチャレンジしてください。

2．募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	6名
国際経営学部（APM）	4名
サステイナビリティ観光学部（ＳＴ）	4名

・募集人数は、第1回から第3回までの合計です。
・出願状況や選考の結果によって、合格者数が募集人数を下回ることがあります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3．出願資格

日本国籍を有する者（日本に永住権を持つ者※を含む。）であって、次の（1）と（2）、（3）の全てに該当する者。また、英語基準出願者は、（1）と（2）、（3）に加えて、（4）にも該当する者。

※日本に永住権を持つ者とは、出入国管理及び難民認定法による「永住者」の在留資格を持つ者もしくは日本国との平和条約に基づき日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による「特別永住者」をいう。

（1）　出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

（2）　次のいずれかに該当する者

①　高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を2020年9月21日以降に卒業した者、または2023年9月20日までに卒業見込みの者

②　特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を2020年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者

③　外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを2020年9月21日以降に保有した者、または2023年9月20日までに取得見込みの者

④　国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を2020年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者

⑤　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2020年9月21日以降に認められた者、または2023年9月20日までにこれに該当する見込みの者

（3）　外国において、正規の教育制度に基づく中学校・高等学校（Grade 7以上。文部科学大臣認定等在外教育施設を含む。）にあたる課程で、通算2年以上の教育を受けた（または2023年9月20日までに受ける見込みの）者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

（4）【英語基準出願者のみ】英語能力に関して下記の①から③のいずれかに該当する者

①　英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降の物を有効とします。
・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Edition も対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
・TOEIC®（L&R/S&W）については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
・IELTS については、各項目が5.5以上であることとします。
・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interview も含みます。
・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
・ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

②　International Baccalaureate（IB）のディプロマを英語で取得または取得見込みの者。

③　日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目（言語教育科目を除く。）を英語で受講した者や英語を母語とする者など、十分な英語力を有していることを本学が認めた者。

4．選考方法

（1） 第１次選考　出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、海外における経験の豊かさとその成果、高等学校に相当する課程での学修成果、言語能力の水準　など

エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り　など

（2） 第２次選考　個人面接（約 30 分）

第１次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第１次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価ポイント】

APU の多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

（3） 最終合否判定

第１次選考と第２次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5．出願期間・試験日・合格発表日

第１次選考

募集区分	出願期間	第１次選考　結果通知日
第1回	2022 年 12 月 1 日㈭～ 12 月 14 日㈬	2023 年 1 月 13 日㈮
第2回	2023 年 2 月 9 日㈭～ 2 月 22 日㈬	3 月 17 日㈮
第3回	2023 年 4 月 6 日㈭～ 4 月 19 日㈬	5 月 12 日㈮

・第１次選考の出願は出願開始日の 13 時からです。出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。

・第１次選考の受験票は発行されません。

・受験番号は第１次選考結果通知日の 13 時よりインターネット出願サイトにて確認できます。

・第１次選考の結果は、結果通知日の 13 時からオンライン合否照会で通知します。

・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。

・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第２次（最終）選考

募集区分	第２次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2023 年 1 月 13 日㈮～ 1 月 20 日㈮	1 月 21 日㈯	1 月 31 日㈫
第2回	2023 年 3 月 17 日㈮～ 3 月 21 日㈫	3 月 22 日㈬ ～3 月 24 日㈮	4 月 4 日㈫
第3回	2023 年 5 月 12 日㈮～ 5 月 16 日㈫	5 月 17 日㈬ ～5 月 19 日㈮	5 月 30 日㈫

・第２次選考受験には、第２次選考出願登録が必要です。

・第２次選考出願登録は出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。

・受験票は第２次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。

・第２次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。

・試験日の変更はできません。

・合格発表日の 13 時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。

秋期・国際バカロレア（ＩＢ）入試　要項　日本語基準　英語基準

１．趣　旨

国際バカロレアのディプロマ（IB Diploma）の取得（または取得見込みの）者を対象とし、ディプロマ取得に至る学びの成果を評価します。

２．募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	若干名
国際経営学部（APM）	若干名
サステイナビリティ観光学部（ＳＴ）	若干名

３．出願資格

次の（１）と（２）、（３）の全てに該当する者。

（１）　出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

（２）　国際バカロレア資格を取得した者または 2023 年 9 月 20 日までに取得する見込みの者

（３）　英語能力に関して下記の①から③のいずれかに該当する者

①　国際バカロレア資格を英語で取得または取得見込みの者

②　出願する入学基準言語に応じて、次の基準を満たす者

	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
日本語基準	42	4.0	1150	２級	225	420	960	140	38
英語基準	75	6.0	1600	準１級	318	630	1215	169	50

・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が 2020 年 10 月 1 日以降の物を有効とします。
・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Edition も対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
・TOEIC®（L&R/S&W）については、TOEIC® S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアを示します。
・IELTS については、「英語基準」出願者の場合は各項目が 5.5 以上であることとします。
・実用英語技能検定は、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。
・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
・ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

③　日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目（言語教育科目を除く。）を英語で受講した者や英語を母語とする者など、十分な英語力を有していることを本学が認めた者

2023 年 9 月 20 日までに、国際バカロレア資格を取得できなかった者は、合格した場合であっても入学資格を取り消します。

４．選考方法

（１）　第１次選考　出願書類による審査

「志望理由書」と「エッセイ」は、出願の際に選択する基準言語で作成してください。

「課題論文（EE:Extended Essay）」は出願した言語基準にかかわらず、日本語もしくは英語のどちらの言語で作成しても結構です。

※日本語と英語以外の言語で書かれている場合は、日本語もしくは英語のサマリーを添付してください。

【主な評価のポイント】

志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、記述の論理性や説得力などを評価します。また、国際バカロレア資格取得のための「課題論文（EE：Extended Essay）」や「エッセイ」の内容も評価の対象となります。

（2）第２次選考　個人面接（約 30 分）

第１次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。
※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。
※面接日時および方法については、第１次選考の結果通知時にお伝えします。
【主な評価のポイント】
APU の多文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長することができるかや、探究的な物の見方や考え方など

（3）最終合否判定

第１次選考と第２次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5．出願期間・試験日・合格発表日

第１次選考

募集区分	出願期間	第１次選考　結果通知日
第1回	2023 年3月9日㈭～3月 22 日㈬	4月 14 日㈮

・第１次選考の出願は出願開始日の 13 時からです。出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。
・第１次選考の受験票は発行されません。
・受験番号は第１次選考結果通知日の 13 時よりインターネット出願サイトにて確認できます。
・第１次選考の結果は、結果通知日の 13 時からオンライン合否照会で通知します。
・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第２次（最終）選考

募集区分	第２次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2023 年4月 14 日㈮～4月 21 日㈮	4月 22 日㈯	5月9日㈫

・第２次選考受験には、第２次選考出願登録が必要です。
・第２次選考出願登録は出願期間最終日の 17 時 00 分までに完了してください。
・受験票は第２次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
・合格発表日の 13 時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。